













野田ひろきからの手紙 秋

2016









こんにちは。もう秋ですね。流山市議会議員の野田です。
さて、今回は、9月に行われた議会のご報告です。
一般質問は、【インクルーシブ教育の推進】、【外国人誘致】。
議案としては、27年度の決算審査などがありました。
議場での激論は、流山市議会のHPをご覧ください。

【インクルーシブ教育の推進】

-  幼稚園・保育所の障害児受け入れ補助金を引き上げては？
-  子ども子育て支援新制度の療育支援加算もあるため、新たな補助金引き上げは考えていない。
-  では、その療育支援加算について、利用状況は？利用促進しては？
-  保育所はすべて。幼稚園は条件を満たした園のみ利用可能で流山では0件だが、各園の判断だ。
-  特別支援学校の小学部・中学部の開校を働きかけては？遅くとも、流山市の人口減少後にはできるのでは？
-  ご指摘のとおり、今は定員いっぱいですが、将来的にはありえる。
-  専門的な教職員が各校を巡回して、指導する「特別支援教室」の実施を県に働きかけては？
-  今後研究し、できるかできないかも含めて検討する。
-  ① 通級指導教室の市内中央設置、②サテライト通級指導教室の誘致、
③各特別支援学校から難聴・聾唖指導者への巡回等を県に働きかけては？
-  ① は現状難しいため県と協議していくが、②③は、今のところ、確定できないとの答えが返ってきている。
-  児童・生徒・保護者の不安に対応するため、児童発達支援センターの利用実態を確認し、利用促進しては？
-  児童発達支援センターは今も十分に機能している。

インクルーシブ教育は特別支援を含めた切れ目のない教育です。大切なのは、制度ではなく課題解決。書ききれない、多くの提案を行いました。

【外国人誘致】

-  秋実施予定だった外国人誘致促進事業のモニターツアーの計画の現状は？
-  メインターゲットを東アジアや東南アジアに据えながら、年明けの実施を目指す。
-  外国人観光客へ強くプロモーションするため、動画やSNSを活用しては？
-  動画やSNSの重要性は大いに理解しているため、前向きに検討していく。
-  東京オリンピック・パラリンピックのための整備をその後の誘致に活かしては？
また、外国人選手たちを流山本町や利根運河等に案内しては？
-  選手団との協議はこれから行われるため、協議の上、進めていく。

モニターツアーの答弁は面白いものです。「年明け」というのは、前回に私がもらった答弁「秋ごろに」という予定から遅れています。そのため、この答弁の後に、私は時期の遅れを指摘するに至りました。また、「メインターゲットを東アジアや東南アジアに」という言葉も面白い。先の議会で、私は「外国人」という括りでは大きすぎると指摘しました。答弁は、私の提案が少なからず影響しているものと考えられます。詳しくは、私のホームページや前回資料を！また、プロモーションで動画やSNSを活用することは想像以上の前向き答弁で、良い施策を実現できそうです。

過去最大 平成 27 年度の決算を審議

今議会、最大の目玉議案はやはり平成 27 年度一般会計の決算認定。歳出決算額は過去最高の 54,639,048,764 円でした。要因は大きく 2 つ。①人口増加に伴って、福祉等の分野で増額していること。②おおたかの森小中学校建設と並んで 2 大プロジェクトと称された、キッコーマンアリーナ建設のための支出。完成したキッコーマンアリーナ（右図）は総額 57 億 7 千万円の費用で完成しています。大いに活用し、これからの流山市発展に活かしたいですね。また、当年度は、26 年度に完成した、おおたかの森小中学校の運営初年度にもなります。併設されている、おおたかの森センターやおおたかの森子ども図書館の利用と合わせて、注目され、様々な角度から質疑が行われました。



野田宏規の、とある日（9月24日）

- 07 時 00 分 起床
- 08 時 00 分 中学校体育祭 1 件目
- 10 時 00 分 中学校体育祭 2 件目
- 11 時 00 分 中学校体育祭 3 件目
- 12 時 00 分 軽食
- 12 時 30 分 市民団体とのランチ会
- 15 時 30 分 同級生たちとの意見交換会
- 18 時 00 分 屋台フェア見学
- 19 時 00 分 会食 1 件目
- 22 時 00 分 会食 2 件目
- 24 時 00 分 帰宅・就寝



政策実現に向け、各地を視察！



→ 九州視察の 1 例、大牟田市。歴史深い庁舎と議場でし。認知症対策を視察。



← 姉妹都市信濃町の議場。人口規模の影響から、控え室や委員会の方式など、議会の在り方が大きく違います。



← プライベートな時間に、二子玉川を見学。流山市の施策が改めてよくわかる！雨のお蔭で、雨天時の導線も確認。

流山市議会議員 野田宏規（無所属）

【生年月日】平成元年 4 月 13 日（27 歳）【身長・体重】176cm 62kg

【略歴】千葉県流山市出身。芝浦工大柏高校ではラグビー部に所属。同志社大学ではバックパック 1 つで世界を歩き、人々と社会を話し合う。一般企業に就職、帰郷するも、流山への想いを強くし、退社。2015 年 4 月に流山市議会議員選挙に出馬し、1902 票を獲得、初当選。議会では、総務委員会と T X 沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会に所属。休日はボーイスカウトかボクシング。

【近況】閉会中には、信濃町、北九州市、大牟田市、福岡市、日田市等を視察。この夏は、度重なる視察・出張に加え、ボーイスカウトや青少年相談員のキャンプで、大忙し。また、最近専ら、青年会議所の活動が楽しくて、仕方がない。



nodahiroki1989@gmail.com



<http://www.nodahiroki1989.com>

